

平成30年10月～31年3月分新倉高齢者福祉センターモニタリング評価表

施設名 新倉高齢者福祉センター

指定管理者 ミアヘルサ株式会社

評価内容	検査項目	評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1 利用者サービスの向上や利用促進のための取組がされたか	4.0
	2 利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか	3.0
	3 人権尊重に配慮したサービス提供、情報提供がされたか	3.5
	4 利用者意見、要望が管理運営に反映されたか	3.5
【工夫・改善点等】 ○13年目の運営になる中、昨年度も当初からの利用者の実人数の把握など、新しい取組がなされている。利用者の実人数の推移を一つの指標として運営に役立ててください。 ○テレビの交換など、利用者へのアンケートに適切に対応している。茶道教室の要望などの要望についても、現場の調整の上で善処してください。		
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	1 適正な施設の維持管理、運営が行われたか	4.0
	2 備品台帳により記録が適切に保管されているか	3.5
	3 市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	3.5
	4 必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	3.5
【工夫・改善点等】 ○ボイラーの修繕や、雨漏りの報告など迅速な対応がなされている。 ○施設改修は利用者の安全性を最優先に考えるとともに、2社以上から見積もりをとるなどの費用面の配慮を継続してください。		
③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。	1 事故、苦情に対する対応は適切であったか	3.5
	2 危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	3.5
	3 避難経路は適切に確保されているか	4.0
	4 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	3.5
【工夫・改善点等】 ○消防訓練は、利用者への事前通知や消防署への協力依頼といった準備のもとに適切に行われているが、訓練時間のタイムキープをするなどを試みてください。 ○消防訓練後の関連講習は、訓練本体との相乗効果が見込まれることから、引き続き実施してください。		

④ 快適な職場環境を実現し、職員の安全と健康が確保されているか。	1 適正な人員(人数、有資格者)が配置されたか	4.0
	2 スタッフのシフトは適正であるか	3.0
	3 事業計画書に即した内容・頻度で教育・研修を実施したか	3.5
	4 施設内が整理整頓されているか	3.0
【工夫・改善点等】 ○各種研修に参加している職員が、適正なシフトのもとに配置されている。 ○専門業者と館内スタッフによる館内清掃で、適切な施設美化がなされていますが、整理整頓は今後も心掛けてください。		
⑤ 指定管理者としての努力がなされているか。	1 指定管理事業及び自主事業は当初計画と整合しているか	3.5
	2 収支状況は当初計画と整合しているか	3.0
	3 経理事務が適正に処理されているか	3.5
	4 経費削減への取組がされているか	4.0
【工夫・改善点等】 ○事業計画の一環として、新規登録者や来館者が目標数に達するよう努めてください。 ○館内温度の一定化のために温度計を設置するなど、節電の工夫がなされています。		
70.5 点 (評点実数の合計)		
結果 _____ × 100 = 88.13% (評点の割合)		
80 点満点 (最高点の合計)		

評点の基準例

評点の基本的な考え方	点数
協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(優良)	4点
協定書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(良好)	3点
協定書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(課題含)	2点
協定書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(要改善)	1点